

ポポロの夏休み

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

THE TOKYO BALLET

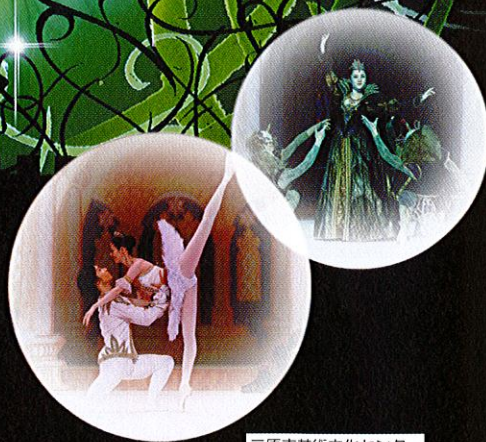
東京バレエ団



イラスト：永井郁子
stage photos：Kiyonori Hasegawa

オーロラひめは
100年ねむりました。
ステキなおうじさまにであうために。

総監督：佐々木忠次 原振付：マリウス・プティパ / 改訂振付：飯田宗孝ほか
音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 舞台美術：永井郁子



三原市芸術文化センター
ポポロ

2013年 **7月20日(土)** 開場：14:30 開演：15:00 会場：三原市芸術文化センター ポポロ
広島県三原市宮浦2-1-1

入場料 S席：一般5,000円(ポポロクラブ会員4,500円) こども2,000円
A席：共通3,000円 (全席指定・消費税込) ※こども料金は4歳～中学生までのお子様対象です。
※A席はこども料金の設定はありません。

■演奏は特別録音によるテープを使用します。
■上演時間：1時間40分(休憩1回含む)

ポポロクラブ会員先行
4月13日(土) 10:00～(ポポロ、ポポロオンラインのみ)

一般
4月20日(土) 10:00～

入場券
取扱所

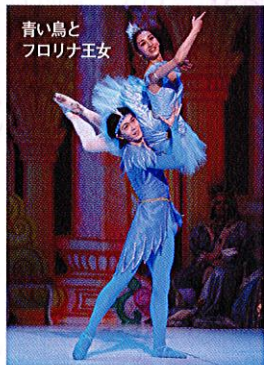
ポポロ、ポポロオンライン、うきしろロビー、フジグラン三原
啓文社福屋ブックセンター、スガナミ楽器本店、中国新聞販売所(取り寄せ)
ひろてん中国新聞旅行福山営業所、ヤマハ広島店

主催：三原市芸術文化センターポポロ(指定管理者：三原まちづくり芸術文化センター共同事業体) 共催：三原市文化協会 後援：三原市、三原市教育委員会 助成：財団法人地域創造
問い合わせ：Tel. **0848-81-0886** <http://www.mihara-popolo.com> ※4歳未満のお子様のご入場・ご同伴はご遠慮ください。 ※舞台上のご鑑賞はご遠慮ください。

子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」東京バレエ団

夢のように美しく楽しいバレエを、ご家族そろってお楽しみください！

第1幕 ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名のあいらしいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティが開かれ、おせいのお客さまや妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティに招かれなかった妖精カラボスが、おこっってお城にのりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかしリラの精は「姫は死にません。私が守ってねむらせ、100年後に姫を愛する若者がくちづけすれば、ねむりから覚めるのです」と言いました。



青い鳥とフロリナ女王

オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってきて、姫と踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎのどうぐをわたします。姫はめずらしそうに手に取るうちに、針で指を刺してたおれてしまいました！けれどリラがやってきて、姫とお城のすべてをねむらせて森でおおってしまったのです。



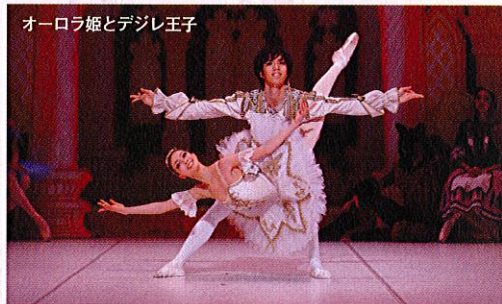
リラの精



赤ずきんとおおかみ

第2幕 100年がすぎ、リラはデジレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢中になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが自覚めました。

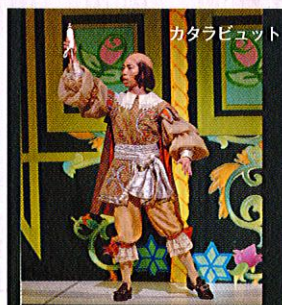
姫と王子の結婚式が行なわれることになりました。きらきら光る宝石の精たち、幸せの青い鳥とフロリナ女王、赤ずきんとおおかみ、シンデレラと王子、しらゆき姫…。童話の主人公たちがお祝いにかけつけ、さいごはオーロラ姫とデジレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々はしあわせな二人をたたえました。



オーロラ姫とデジレ王子



オーロラ姫とデジレ王子



カタラビュット



長ぐつをはいた猫と白猫

この「ねむれる森の美女」は、お子さまたちが見終わって劇場を出るときに、興奮して踊りだしたくなる舞台をめざして、東京バレエ団が特別に製作した作品です。子どもたちが集中力をもって鑑賞できるよう、上演時間を短めに設定し、登場人物である式典長(カタラビュット)がナビゲーターになって見どころを解説するので、飽きることがありません。永井郁子氏による色彩豊かな舞台美術が、子どもたちの創造力を刺激します。

2012年3月に本作が初演されると、追加公演を含めた4回の舞台がすべて満席となり、多くのご家族の方々にご覧いただき好評を得ました。バレエを初めて見た女の子・男の子たちが、楽しさのあまり見よう見まねで踊る姿が、会場のあちこちで見られました。

お子さまの豊かな感受性をはくくむ、この子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」を、ぜひご家族と一緒に体験してください！

東京バレエ団について

東京バレエ団は49年の長い歴史と伝統をもつバレエ団です。クラシックの主要作品から現代作品まで、幅広いレパートリーを持ち、都内や全国において年間に多くの公演を行っています。また、これまでに25次710回の海外公演を行い、世界一流の劇場に出演。2012年5月にはバレエの殿堂、パリ・オペラ座でも公演を行いました。目黒区のバレエ団には4つの広いスタジオを有し、付属の東京バレエ学校とともども充実した練習が行われています。

☆永井郁子・作品展示

本作品の舞台美術は、三原市出身の絵本作家・永井郁子氏が手がけています。三原での上演を記念して、ふるさと大使でもある永井氏の色彩豊かな作品をホワイエ(ロビー)で展示します。

☆はじめてのバレエ体験

「バレエってたのし〜い」を公演前に開催！本公演の前に出演者が指導者となってバレエの基本的な動きを説明しながら、はじめてバレエを体験するお子さまとのふれあいの時間をもちます。

※「永井郁子作品展示」、「バレエってたのし〜い」の詳細は、後日情報紙・ポポロホームページ等でお知らせします。

三原市芸術文化センター ポポロ

〒723-0051 広島県三原市宮浦2-1-1
 ●三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分
 「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ ※駐車場には限りがございます。公共交通機関をご利用ください。
 ●三原駅より5番バス乗場「新兼線」で約5分
 「西小入口」下車徒歩3分



三原市芸術文化センター
ポポロ
 お問合せ
 三原市芸術文化センターポポロ
 Tel.0848-81-0886
 Fax.0848-81-2155
 Email.event@mihara-popolo.com

- ポポロ**
 ※電話予約は発売日翌日より承ります。
 (引取方法はご予約時にご確認ください)
 ※車椅子席をご希望の方はお電話でお問合せ、ご予約ください。
 (Tel.0848-81-0886)
- ポポロオンライン**
 ※ご利用いただく際には事前に会員登録が必要です。
 ※パソコン・携帯からご予約、セブンイレブンでのお支払い・引取りとなります。
<https://www.e-get.jp/webapa3/mihara-popolo/howto/rule.html>
- 中国新聞販売所**
 ※お近くの中国新聞販売所にお申込み、取り寄せとなります。
- その他の取扱所**
 うきしろロビー、フジグラン三原、啓文社福屋ブックセンター、スガナミ楽器本店、ひろでん中国新聞旅行福山営業所、ヤマハ広島店

入場券取扱所

Photos: Kinonori Hasegawa